

# 日和佐診療所からのお知らせ

日和佐診療所は、海部郡医師会が実施する「海部郡救急医療当番」に参加しています。

## 5月・6月の当番診療月日

診療月日	診療時間
5月21日(金)	18時～21時
5月29日(土)	18時～21時
6月1日(火)	18時～21時
6月22日(火)	18時～21時



当番日は、内科医が診察します。当番日は、変更になることがあります。診察を希望される方は、上記診療時間内にお越し下さい。

## 日和佐診療所 - 臨床ノート -



### パーキンソン病

脳神経内科：足立克仁 医師

この病気は特定疾患の神経難病の中でも最も患者数が多い疾患です。有病率は10万人当たり150人程度とされ、人口の高齢化とともに増加しています。本症はボクサーのモハメド・アリ氏、芸術家の岡本太郎氏が罹ったことでも有名です。発病年齢は50～60歳代に多いですが、高齢ほど発病率が高くなります。病態は、脳内の黒質ドパミン神経の変性脱落により、無動（動きが鈍くなる）を中心とし、振戦や筋強剛などの運動症状を呈する疾患です。この症状以外に、うつ病、嗅覚障害、便秘、レム睡眠行動異常症などの非運動症状も重要な症候で、それが初発症状になることも多いです。



治療は、原因不明のため未だ根治的治療法はありませんが、ドパミン補充を主とする治療法の発達により、本症の予後は著しく改善しています。薬物治療とともに運動・リハビリを継続することも重要です。予後を大きく左右しているのは易転倒傾向、嚥下障害、認知機能の低下です。また必要に応じて医療費の軽減等を目的として指定難病の認定（Yahr3度以上の進行例）や身体障害者の申請など、適切な時期に公的支援を受けることも重要と思われます。

写真：足立克仁医師

脳神経内科の診療は毎週木曜日  
10時30分～／14時～

【お問い合わせ】日和佐診療所 ☎ 77 - 1212